INFORMATION

No.2021.33 2022年3月

検査内容変更のお知らせ

謹啓時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素は格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。

この度、下記検査項目におきまして、検査内容の変更をご案内いたします。 健康と医療の未来に貢献すべく、より良い検査サービスのご提供に努めてまい ります。

謹白

記

- 実施日 2022 年 5月2日(月) ご依頼分より
- 変更項目

検査項目一覧 掲載頁	項目コード	項目名	
_	2688	サイトメガロウイルス DNA 定性	
_	4163	水痘・帯状疱疹ウイルス DNA 定性	
_	_	単純ヘルペスウイルス DNA 定性	
_	_	ヒトヘルペスウイルス7型 DNA 定性	
_	_	ヒトヘルペスウイルス6型 DNA 定性	
_	_	アデノウイルス DNA 定性	



福岡市医師会臨床検査センター

〒814-0001 福岡市早良区百道浜1丁目6番9号 TEL(092)852-1506 FAX(092)852-1511

項目 コード	検査項目	変更内容	新	現	備考
2688	サイトメガロ ウイルス DNA 定性		滅菌ポリスピッツ	SDS EDTA-2Na 入り 容器容量 (10mL)	
4163	水痘・帯状疱疹 ウイルスDNA 定性	患部ぬぐい液 の容器変更	貯蔵方法 室温	貯蔵方法室温	
_	単純ヘルペス ウイルス DNA 定性				
	ヒトヘルペス	保存	患部ぬぐい液:凍結	患部ぬぐい液:室温	使用実績を鑑み、容器変更
_	ー ウイルス7型DNA 定性		患部ぬぐい液: 患部をぬぐった滅菌綿棒を生理食	患部ぬぐい液: 滅菌綿棒こて患部をぬぐい、指定の	日間交叉
_	ヒトヘルペス ウイルス6型DNA 定性	検体取り扱い	塩水が入った滅菌ポリスピッツに入れ、そのまま凍結保存してください。他項目との重複依頼は避けてください。本検査方法ではコンタミネーションの影響がより大きくなりますので、検体採取にあたっては取り扱いに充分ご注意ください。	容器に入れ、そのまま室温保存してください。他項目との重複依頼は避けてください。本検査方法ではコンタミネーションの影響がより大きくなりますので、検体採取にあたっては取り扱いに充分ご注意ください。	
_	アデノウイルス DNA 定性	/ / //			